

目 次

序 文.....

第1部 総 説

神戸大学大学院経営学研究科の沿革 3

- 1 はじめに 3
- 2 神戸高等商業学校から神戸大学大学院経営学研究科への歩み 3
 - 2 - 1 神戸高等商業学校の時代・・・高等実業教育の確立 3
 - 2 - 2 神戸商業大学（神戸経済大学）の時代
・・・日本における経営学の導入と発展 4
 - 2 - 3 神戸大学経営学部の時代・・・学際的应用研究分野としての経営学の確立 5
 - 2 - 4 神戸大学大学院経営学研究科の時代
・・・経営学の学術研究・教育のグローバル・センターを目指して 6

経営学研究科における教育研究活動の目的と目標 9

- 1 経営学研究科における教育研究活動の目的 9
- 2 経営学研究科における教育活動の目標 10
 - 2 - 1 学部教育の目標 11
 - 2 - 2 大学院教育の目標 11
 - 2 - 2 - 1 大学院教育（PhDプログラム）の目標 12
 - 2 - 2 - 2 大学院教育（社会人MBAプログラム）の目標 12
- 3 経営学研究科における研究活動の目標 13

経営学研究科の組織・運営体制・財務等 15

- 1 経営学研究科の教官組織 15
 - 1 - 1 教官組織の概要 15
 - 1 - 2 教官人事 19
 - 1 - 2 - 1 教官人事のシステム 19
 - 1 - 2 - 2 社会人専任教官制度 20
 - 1 - 2 - 3 連携講座制度 20
 - 1 - 3 教官組織の特徴 21

- 1 - 4	教官組織の問題点	25
- 2	経営学研究科の事務組織	26
- 2 - 1	事務組織の統合：社会科学系学部等事務部	26
- 2 - 2	事務組織の定員と現員	27
- 2 - 3	事務組織の問題点	28
- 3	経営学研究科の運営体制	29
- 3 - 1	教授会：研究科教授会と学部教授会	29
- 3 - 2	研究科長（学部長）・評議員・執行部・専攻長	30
- 3 - 3	各種委員会	31
- 3 - 3 - 1	経営学研究科内の各種委員会	31
- 3 - 3 - 2	神戸大学内の各種委員会	32
- 3 - 3 - 3	六甲台地区の各種委員会	33
- 3 - 4	運営体制の問題点	33
- 4	経営学研究科の財務	34
- 4 - 1	校費等	34
- 4 - 2	外部資金	36
- 4 - 3	財務の問題点	38
- 5	経営学研究科の設備	39
- 5 - 1	学舎（教室・研究室等）	39
- 5 - 2	情報関連設備	40
- 5 - 2 - 1	情報関連設備の概要	40
- 5 - 2 - 2	ハードウェアとオペレーティングシステム	40
- 5 - 2 - 3	ソフトウェア	41
- 5 - 2 - 4	ネットワーク	41
A	超高速LANの架設	41
B	無線LANの展開	41
C	情報コンテンツと配信	42
D	オフキャンパス・インターネット・サービス	42
- 5 - 3	厚生施設（食堂・購買）	42
- 5 - 4	設備の問題点	43
- 6	学内共同教育研究施設等	43
- 6 - 1	図書館（人文・社会科学系図書館等）	43
- 6 - 1 - 1	人文・社会科学系図書館の概要	43
- 6 - 1 - 2	人文・社会科学系図書館のサービス	44
- 6 - 1 - 3	六甲台キャンパスにおける他の図書室等	44

- 6 - 2	大学教育研究センター	45
- 6 - 3	国際コミュニケーションセンター	45
- 6 - 4	留学生センター	46
- 6 - 5	学術情報基盤センター	47
- 6 - 6	保健管理センター	47
- 6 - 7	学内共同教育研究施設等の問題点	48

第2部 経営学研究科における「教育」の自己点検・評価

学部教育の自己点検・評価	51
--------------	----

- 1	学部教育の自己点検・評価	51
- 1 - 1	経営学研究科における学部教育の目的と方法	51
A	学問的方向性	51
B	社会的ニーズへの対応：大学院部局化と学部教育	51
C	人材育成	52
D	情報開示の方法	53
1)	情報開示媒体	53
2)	経営学部見学会	53
3)	その他	53
- 1 - 2	学生選抜の目的と方法	54
A	教育目標とアドミッション・ポリシー	54
B	入試形態	54
C	選抜方式	55
1)	一般選抜	55
2)	特別選抜	56
D	入学試験受験者の現況	56
1)	昼間主コース	56
2)	夜間主コース	57
E	入学者の現況	58
1)	高等学校卒業年	58
2)	出身地域	58
3)	通学区分	59
4)	出身高等学校の特性	59
5)	大学進学目的と神戸大学経営学部の志望動機	60
6)	進学情報収集	62
7)	卒業後の進路希望	63
8)	併願大学	64
F	アドミッション・ポリシーの周知手段	66
G	アドミッション・ポリシーと入試形態の再検討段	66

- 1 - 3	学部教育の内容と方法	67
A	教育課程の改革と再編	67
B	現行カリキュラムの概要	67
C	一般教育（全学共通授業科目）	72
1)	外国語科目	72
2)	健康・スポーツ科学	72
3)	教養原論	72
4)	専門基礎科目	73
D	専門教育	74
1)	専門科目の概要	74
2)	昼間主コースの専門科目	75
3)	夜間主コースの専門科目	76
4)	研究指導（ゼミナール）	76
E	授業形態：講義と研究指導	77
F	経営学部のユニークな取り組み	78
1)	トップ・マネジメント講座	78
2)	社会人専任教官による講義	78
3)	会計プロフェッショナル育成プログラム	79
G	現行カリキュラムの問題点と今後のカリキュラム改革の方向	79
- 1 - 4	学生の到達度と進路	81
A	授業の修得度	81
1)	単位修得状況の審査	81
2)	退ゼミ率	82
B	進路（就職・進学）	83
- 1 - 5	学部学生に対する支援体制	84
A	学習環境の物的設備	84
1)	教室	84
2)	図書館（人文・社会科学系図書館）	84
3)	情報関連設備	85
4)	厚生施設（食堂等）	86
B	人的サービス	86
1)	教官とのコミュニケーション	86
2)	事務官とのコミュニケーション	86
C	学生への経済支援	86
1)	奨学金制度	86
2)	授業料免除制度	87
D	就職支援	90
E	学習・生活相談	90

- 2	学部教育に関するアンケートの結果と評価	90
- 2 - 1	学生を対象とした授業に関するアンケートの結果と評価	90
A	教官の授業への取り組み	90
B	学生の授業への取り組み	95
C	授業に対する満足度	96
- 2 - 2	会計プロフェッショナル育成プログラムに対するアンケート結果	98
A	会計プロフェッショナル育成プログラムの特色と内容	98
B	会計プロフェッショナル育成プログラムに対する学生の評価	99
C	今後の課題	101

大学院教育（PhDプログラム）の自己点検・評価 103

- 1	大学院教育（PhDプログラム）の自己点検・評価	103
- 1 - 1	経営学研究科における大学院教育（PhDプログラム）の目的と目標	103
- 1 - 1 - 1	経営学研究科の設置目的と大学院教育（PhDプログラム）の沿革	103
- 1 - 1 - 2	大学院教育（PhDプログラム）の目的と目標	104
- 1 - 1 - 3	大学院教育（PhDプログラム）の目的と目標の公表・周知の方法	104
- 1 - 2	大学院教育（PhDプログラム）の内容と方法	105
- 1 - 2 - 1	教育課程の改革と再編	105
A	現行カリキュラムの概要	105
B	博士課程前期課程における授業科目と履修要件	106
1)	授業科目	106
2)	履修要件	107
3)	博士課程後期課程への進学要件	108
4)	博士課程後期課程の修了：課程博士の取得	108
5)	総合学力試験	109
- 1 - 2 - 2	アンケート分析に基づいた大学院授業の評価	111
A	授業の内容	111
B	授業の進め方	112
C	オムニバス形式	113
D	TAサポート	114
E	授業環境	114
F	その他	115
- 1 - 2 - 3	PhDプログラムの教育体制に関する前回調査報告結果との比較	115
A	前回の自己評価の指摘	115
B	前回の外部評価の指摘	116
C	前回評価のまとめ	117
D	大学院学生数の規模と教育効果に関する問題	117
E	授業方法と評価方法に関する問題	119
F	学生への支援体制の問題	120

- 1 - 3	大学院学生（P h Dプログラム）に対する支援体制	121
- 1 - 3 - 1	学習環境	121
A	物的設備	121
1）	研究室	121
2）	図書館（人文・社会科学系図書館等）	121
3）	情報関連設備	122
4）	厚生施設（食堂等）	122
B	人的サービス	123
1）	教官とのコミュニケーション	123
2）	事務官とのコミュニケーション	123
- 1 - 3 - 2	経済支援	123
- 1 - 4	大学院教育（P h Dプログラム）の成果および目標の達成状況	125
- 1 - 4 - 1	アドミッション・ポリシー：大学院学生（P h Dプログラム）の 受入方針	125
A	アドミッション・ポリシーと入学形態	125
B	入学者の選抜方法	125
1）	博士課程前期課程	125
2）	博士課程後期課程	126
C	入学者と在学生の現況	127
- 1 - 4 - 2	大学院教育（P h Dプログラム）の成果	129
A	修学状況	129
B	教育成果の評価	131

大学院教育（社会人M B Aプログラム：「専門職大学院」）の自己点検・評価 135

- 1	大学院教育（社会人M B Aプログラム）の自己点検・評価	135
- 1 - 1	経営学研究科における大学院教育（社会人M B Aプログラム） の沿革にみる目的と目標	135
- 1 - 1 - 1	経営学研究科の設置目的と大学院教育（社会人M B Aプログラム） の沿革	135
- 1 - 1 - 2	大学院教育（社会人M B Aプログラム）の目的と目標	138
- 1 - 1 - 3	大学院教育（社会人M B Aプログラム）の 目的と目標の公表・周知の方法	139
A	『神戸大学大学院経営学研究科入学案内 社会人コース（M B Aプログラム）』 等	139
B	日本型経営教育システム構想委員会と『ニュース・レター』から 『eureka』へ	140
C	現代経営学研究学会の活動：ワークショップとシンポジウムの開催,および, 『ビジネス・インサイト』の刊行	141
D	M B A授業科目の公開講義	142

- 1 - 2	大学院教育（社会人MBAプログラム）の内容と方法	142
- 1 - 2 - 1	教育課程の編成	143
- 1 - 2 - 2	社会人MBAプログラムの開講形式	147
- 1 - 2 - 3	「プロジェクト方式」による教育	148
- 1 - 2 - 4	社会人MBAプログラムにおける「プロジェクト」のテーマ	152
- 1 - 3	大学院学生（社会人MBAプログラム）に対する支援体制	153
- 1 - 3 - 1	学習上の支援：教官とのコミュニケーション	153
- 1 - 3 - 2	MBA取得に向けての学習上の支援	153
A	土曜集中開講	153
B	大阪経営教育センターでの開講	153
C	コース選択の弾力化	154
D	科目等履修生制度	154
E	ネットワークによるMBA教育支援の拡充	155
- 1 - 4	大学院教育（社会人MBAプログラム）の成果および目標の達成状況	156
- 1 - 4 - 1	アドミッション・ポリシー：大学院学生（社会人MBAプログラム）の受入方針	156
- 1 - 4 - 2	社会人MBAプログラムの志願者数・入学者数・修了者数の推移	157
- 1 - 4 - 3	社会人MBAプログラムの学生の研究業績	157
- 1 - 5	大学院教育（社会人MBAプログラム）の質の向上と改善のためのシステム	
	社会人MBAプログラムの自己点検・評価に関する調査と分析	159
- 1 - 5 - 1	社会人MBAプログラムの自己点検・評価に関する調査の基本方針	159
- 1 - 5 - 2	MBA修了直後の学生との意見交換会	160
A	意見交換会の対象者と実施時期・方法	160
B	意見交換会の結果	160
- 1 - 5 - 3	MBA過年度修了者からの意見	162
A	「修了生の声」にみられる評価の概要	162
B	金井ゼミ過年度修了者に対するアンケート	166

第3部 経営学研究科における「研究」の自己点検・評価

「研究」の自己点検・評価 171

- 1	「研究」の自己点検・評価	171
- 1 - 1	経営学研究科における研究の目的と目標	171
- 1 - 1 - 1	経営学研究科の設置目的	171
- 1 - 1 - 2	経営学研究科における研究の目的と目標	172
- 1 - 1 - 3	研究の目的と目標の公表・周知の方法	173
- 1 - 1 - 4	点検・評価活動の継続的实施と報告書の作成	173
- 1 - 2	研究体制および研究を支援する諸施策	174
- 1 - 2 - 1	研究体制	174

A	人的資源	174
1)	教官組織	174
2)	事務組織	176
B	財務的資源	176
1)	校費等	176
2)	外部資金	176
C	物的資源	177
1)	図書館（人文・社会科学系図書館等）	177
2)	情報関連設備	178
- 1 - 2 - 2	研究を支援する諸施策	178
A	在外研究制度	178
B	特別研究員制度	179
C	教官人事のシステム	179
- 1 - 3	研究の内容と水準	179
- 1 - 3 - 1	教官個人別にみた研究活動の現況	180
- 1 - 3 - 2	経営学研究科全体からみた研究活動の現況	180
- 1 - 3 - 3	研究の内容と水準の問題点	183
- 1 - 4	研究成果の公開（学術情報の流通）	187
- 1 - 4 - 1	教官個人別にみた研究成果公開の現況	187
- 1 - 4 - 2	『経営研究』と『ディスカッション・ペーパー』	188
- 1 - 4 - 3	『国民経済雑誌』	189
- 1 - 4 - 4	『ビジネス・インサイト』	189
- 1 - 4 - 5	動画コンテンツ	190
- 1 - 4 - 6	研究成果公開の問題点	191
- 1 - 5	21世紀COEプログラムへの採択	191
- 1 - 5 - 1	21世紀COEプログラムの趣旨	191
- 1 - 5 - 2	拠点形成計画の概要	192
A	申請の概要	192
B	拠点形成の目的と必要性および重要性	192
C	拠点形成実施計画	193
- 1 - 5 - 3	採択理由	194
- 1 - 6	研究の質の向上と改善のためのシステム	194
- 1 - 6 - 1	研究の質の向上と改善のためのシステムの整備	194
A	研究活動の状況と問題点を把握するためのシステム	194
B	独創的・萌芽的研究を推進するためのシステム	195
C	基礎研究を推奨するためのシステム	195
D	教官人事のシステム	196
- 1 - 6 - 2	研究の質の向上と改善のためのシステムの効果と課題	196

第4部 経営学研究科における「社会連携」と「国際交流」の自己点検・評価

「社会連携」の自己点検・評価	201
- 1 社会連携の基本理念と組織	201
- 1 - 1 社会連携の基本理念：「オープン・アカデミズム」	201
- 1 - 2 社会連携の組織	201
- 2 社会連携の現況	202
- 2 - 1 研究の社会連携	202
- 2 - 1 - 1 現代経営学研究学会	202
- 2 - 1 - 2 シンポジウム	203
- 2 - 1 - 3 ワークショップ	204
- 2 - 1 - 4 『ビジネス・インサイト』	204
- 2 - 1 - 5 『経営研究』と『ディスカッション・ペーパー』	204
- 2 - 1 - 6 『ワーキング・ペーパー』	205
- 2 - 2 教育の社会連携	206
A 社会人専任教官制度	206
B 連携講座制度	206
C トップ・マネジメント講座	206
- 2 - 3 社会貢献	207
A 公開講座	207
B インターンシップおよびリフレッシュ教育の推進	208
C 社会活動	208
1) 産業界との人的交流・情報交流	209
2) 産業界や社会一般に対する研究成果や情報の発信	210
3) 公的機関へのコミットメント	215
- 3 社会連携の自己点検・評価	215
- 3 - 1 社会連携委員会による自己点検・評価	215
- 3 - 1 - 1 研究の社会連携の自己点検・評価	216
- 3 - 1 - 2 教育の社会連携の自己点検・評価	216
- 3 - 1 - 3 社会貢献の自己点検・評価	216
「国際交流」の自己点検・評価	219
- 1 国際交流の理念と制度	219
- 1 - 1 グローバル・リンク計画の推進	219
- 1 - 2 オープン・アカデミズムと神戸国際連合大学院のあり方	220
- 1 - 3 21世紀COEプログラムと学术交流	220

- 1 - 4	本学学生の国際交流	221
- 1 - 5	社会人院生海外留学制度の拡充	221
- 2	国際交流の現況	222
- 2 - 1	研究における国際交流の現況	222
- 2 - 2	教育における国際交流の年度別推移	223
- 2 - 2 - 1	部局間協定に基づく国際交流	224
- 2 - 2 - 2	留学生の派遣	225
- 2 - 2 - 3	留学生の受け入れ	225
- 2 - 2 - 4	海外留学への支援制度	226
- 2 - 2 - 5	社会人院生の海外派遣の現況	226
- 2 - 2 - 6	留学生担当教官制度	226
- 2 - 2 - 7	留学生センター	226
- 2 - 2 - 8	交流授業	227
- 3	国際交流の自己点検・評価	227
- 3 - 1	国際交流のこれまでの成果	227
- 3 - 2	将来の改善・改革に向けた方策	228

第5部 経営学研究科における「教育」・「研究」等の外部点検・評価

学界人による外部点検・評価		233
- 1	学部教育の外部点検・評価	233
- 1 - 1	学部教育の外部点検・評価の方法	233
- 1 - 1 - 1	学部教育の外部評価委員	233
- 1 - 1 - 2	学部教育の外部点検・評価にかかる個別評価項目の選定	234
- 1 - 2	学部教育の外部点検・評価の結果の要旨	235
- 1 - 2 - 1	学部教育の個別項目別評価	235
A	学部教育の目的と目標について	235
B	学部教育の内容と方法	236
C	学部学生に対する支援体制	237
D	学部教育の成果および目標の達成状況	238
E	学部教育における連携・交流	239
F	学部教育の質の向上と改善のためのシステム	240
- 1 - 2 - 2	学部教育の総合評価	241
1)	岡野 浩(大阪市立大学大学院経営学研究科)	241
2)	桑原 秀史(関西学院大学大学院経済学研究科)	241
3)	高須 教夫(神戸商科大学商経学部)	242

- 1 - 3	学部教育の外部点検・評価の総括	243
A	学部教育の目的と目標	243
B	学部教育の内容と方法	243
C	学部学生に対する支援体制	244
D	学部教育の成果および目標の達成状況	244
E	学部教育における連携・交流	244
F	学部教育の質の向上と改善のためのシステム	245
- 2	大学院教育（PhDプログラム）の外部点検・評価	245
- 2 - 1	大学院教育（PhDプログラム）の外部点検・評価の方法	245
- 2 - 1 - 1	大学院教育（PhDプログラム）の外部評価委員	245
- 2 - 1 - 2	外部点検・評価にかかる個別評価項目の選定	246
- 2 - 2	大学院教育（PhDプログラム）の外部点検・評価の結果の要旨	247
- 2 - 2 - 1	大学院教育（PhDプログラム）の個別項目別評価	247
A	PhD教育の目的と目標	247
B	PhD教育の内容と方法	248
C	PhD学生に対する支援体制	249
D	PhD教育の成果および目標の達成状況	250
E	PhD教育における連携・交流	251
F	PhD教育の質の向上と改善のためのシステム	252
- 2 - 2 - 2	大学院教育（PhDプログラム）の総合評価	252
1）徳賀 芳弘（京都大学大学院経済学研究科）		253
2）根本 敏則（一橋大学大学院商学研究科）		253
3）花枝 英樹（一橋大学大学院商学研究科）		253
4）曳野 孝（京都大学大学院経済学研究科）		254
5）宮本 又郎（大阪大学大学院経済学研究科）		254
- 2 - 3	大学院教育（PhDプログラム）の外部点検・評価の総括	255
A	PhD教育の目的と目標	256
B	PhD教育の内容と方法	256
C	PhD学生に対する支援体制	256
D	PhD教育の成果および目標の達成状況	256
E	PhD教育における連携・交流	257
F	PhD教育の質の向上と改善のためのシステム	257
- 3	大学院教育（社会人MBAプログラム：「専門職大学院」）の外部点検・評価	257
- 3 - 1	大学院教育（社会人MBAプログラム）の外部点検・評価の方法	257
- 3 - 1 - 1	大学院教育（社会人MBAプログラム）の外部評価委員	258
- 3 - 1 - 2	外部点検・評価にかかる個別評価項目の選定	258
- 3 - 2	社会人MBA教育の外部点検・評価の結果の要旨	259
- 3 - 2 - 1	社会人MBA教育の個別項目別評価	259

A	社会人MBA教育の目的と目標	259
B	社会人MBA教育の内容と方法について	260
C	社会人MBA学生に対する支援体制	262
D	社会人MBA教育の成果および目標の達成状況について	263
E	社会人MBA教育における連携・交流について	264
F	社会人MBA教育の質の向上と改善のためのシステム	264
- 3 - 2 - 2	社会人MBA教育の総合評価	265
1)	塩次喜代明(九州大学大学院経済学研究院)	266
2)	小倉 昇(筑波大学大学院経営・政策科学研究科)	266
3)	石原 武政(大阪市立大学大学院経営学研究科)	267
- 3 - 3	社会人MBA教育の外部点検・評価の総括	268
A	社会人MBA教育の目的と目標	268
B	社会人MBA教育の内容と方法	269
C	社会人MBA学生に対する支援体制	269
D	社会人MBA教育の成果および目標の達成状況	270
E	社会人MBA教育における連携・交流	270
F	社会人MBA教育の質の向上と改善のためのシステム	271
- 4	研究の外部点検・評価	271
- 4 - 1	研究の外部点検・評価の方法	271
- 4 - 1 - 1	研究の外部評価委員	271
- 4 - 1 - 2	研究の外部点検・評価にかかる個別評価項目の選定	272
- 4 - 2	外部評価委員による研究の点検・評価の結果の要旨	273
- 4 - 2 - 1	研究の個別項目別評価	273
A	研究の目的と目標	273
B	研究の内容と水準	274
C	研究の社会的貢献	275
D	研究の成果および目標の達成状況	276
E	研究の質の向上と改善のためのシステム	277
- 4 - 2 - 2	研究の総合評価	278
1)	徳賀 芳弘(京都大学大学院経済学研究科)	278
2)	根本 敏則(一橋大学大学院商学研究科)	278
3)	花枝 英樹(一橋大学大学院商学研究科)	278
4)	曳野 孝(京都大学大学院経済学研究科)	279
5)	宮本 又郎(大阪大学大学院経済学研究科)	279
- 4 - 3	研究の外部点検・評価の総括	280
- 4 - 3 - 1	個別項目別評価の分析および今後の検討課題	280
A	研究の目的と目標	280
B	研究の内容と水準	280
C	研究の社会的貢献	280

D 研究の成果および目標の達成状況	281
E 研究の質の向上と改善のためのシステム	281

アドバイザー・ボードによる外部点検・評価

- 1 アドバイザー・ボードの設置目的と点検・評価の態様	283
- 1 - 1 アドバイザー・ボードの設置目的	283
- 1 - 2 アドバイザー・ボードによる点検・評価の態様	284
- 2 アドバイザー・ボードによる外部点検・評価の経過	285
- 2 - 1 アドバイザー・ボードによる外部点検・評価 (1)	285
- 2 - 1 - 1 アドバイザー・ボード第 1 回会合の概要	285
- 2 - 1 - 2 アドバイザー・ボード第 1 回会合の「議事録」(抄)	285
- 2 - 2 アドバイザー・ボードによる外部点検・評価 (2)	308
- 2 - 2 - 1 アドバイザー・ボード第 2 回会合の概要	308
- 2 - 2 - 2 アドバイザー・ボード第 2 回会合の「議事録」(抄)	308
- 3 アドバイザー・ボードによる外部点検・評価の総括と今後の対応	320

第 6 部 結 語：経営学研究科における点検・評価を終えて

経営学研究科における教育研究活動等の現状と将来展望

- 1 今回の点検・評価活動の概要	325
- 2 経営学研究科における教育研究活動の現状および検討課題	326
- 2 - 1 経営学研究科における教育研究活動の目的と目標	326
- 2 - 2 経営学研究科における教育研究活動の現状分析	327
- 2 - 3 経営学研究科における教育研究活動の問題点と検討課題	329
- 2 - 3 - 1 教育研究活動を支える諸資源の問題点と検討課題	329
- 2 - 3 - 2 教育活動の問題点と検討課題	330
A 学部教育	330
B 大学院教育 (P h D プログラム)	331
C 大学院教育 (社会人 M B A プログラム)	332
- 2 - 4 経営学研究科における研究活動の課題と問題点	333
- 2 - 5 経営学研究科における教育研究活動の将来展望	334

第7部 資料

教官個人別データ：履歴・研究活動・社会活動等	341
関連資料	467
アンケート調査関連資料	605
付録：神戸大学大学院経営学研究科「研究科評価委員会」関係資料	629
編集後記	633

図表・資料目次

第1部 総説

経営学研究科の組織・運営体制・財務等

表	- 1 - 1	経営学研究科の教官の定員と現員の年度別推移	15
表	- 1 - 2	経営学研究科の専攻・大講座と教官の定員・現員	17
表	- 1 - 3	経営学研究科の専攻と大講座	18
図	- 1 - 1	経営学研究科の教官の年齢構成	22
図	- 1 - 2	経営学研究科の教官の出身大学・大学院の構成比率	23
表	- 1 - 4	経営学研究科の教官の出身大学の構成	23
表	- 1 - 5	経営学研究科の教官の出身大学院の構成	24
図	- 1 - 3	経営学研究科の教官の社会人出身者比率	25
図	- 2 - 1	社会科学系学部等事務部の事務組織	27
表	- 2 - 1	社会科学系学部等事務部の事務官の定員と現員	27
表	- 3 - 1	経営学研究科教授会の審議事項	29
表	- 3 - 2	経営学部教授会の審議事項	30
表	- 3 - 3	経営学研究科内の主要な委員会	31
表	- 3 - 4	神戸大学内の主要な委員会	32
表	- 3 - 5	六甲台地区の主要な委員会	33
表	- 4 - 1	経営学研究科の予算（校費）の年度別推移	34
表	- 4 - 2	経営学研究科の予算（職員旅費）の年度別推移	35
表	- 4 - 3	2002（平成14）年度の部局別当初予算（校費・職員旅費等）	35
表	- 4 - 4	2003（平成15）年度の経営学研究科の主要支出項目の概要	36
表	- 4 - 5	経営学研究科による外部資金の調達状況の年度別推移	37
図	- 4 - 1	科学研究費補助金交付件数の年度別推移	37
図	- 4 - 2	科学研究費補助金交付金額の年度別推移	38
表	- 4 - 6	奨学寄付金受入状況の年度別推移	38
表	- 5 - 1	情報関連設備の概要	40

第2部 経営学研究科における「教育」の点検・評価

学部教育の自己点検・評価

表	- 1 - 1	経営学部見学会への参加者数の年度別推移	53
表	- 1 - 2	昼間主コースにおける受験者数の年度別推移	57
表	- 1 - 3	昼間主コース受験者の出身地域別分布の年度別推移	57
表	- 1 - 4	夜間主コースにおける受験者数の年度別推移	57

表	- 1 - 5	夜間主コース受験者の出身地域別分布の年度別推移	58
表	- 1 - 6	入学者の高等学校卒業年度	58
表	- 1 - 7	入学者の出身地域	59
表	- 1 - 8	入学者の通学区分	59
表	- 1 - 9	入学者の出身高等学校設立主体	60
表	- 1 - 10	入学者の出身高等学校専攻	60
表	- 1 - 11	入学者の大学進学目的	60
表	- 1 - 12	入学者の神戸大学経営学部受験動機	61
表	- 1 - 13	入学者の神戸大学経営学部のイメージ	62
表	- 1 - 14	入学者が神戸大学経営学部について入学前に知っていた知識の内容	62
表	- 1 - 15	入学者が神戸大学経営学部について入学前に知っていた知識の入手手段	63
表	- 1 - 16	入学者の学部卒業後の進路希望	64
表	- 1 - 17	昼間主コース前期日程合格入学者の併願状況	65
図	- 1 - 1	神戸大学経営学部【昼間主コース】のカリキュラム体系	68
図	- 1 - 2	神戸大学経営学部【夜間主コース】のカリキュラム体系	69
表	- 1 - 18	神戸大学経営学部【昼間主コース】の履修要件	70
表	- 1 - 19	神戸大学経営学部【夜間主コース】の履修要件	71
表	- 1 - 20	教養原論	73
表	- 1 - 21	専門基礎科目【昼間主コース】	74
表	- 1 - 22	専門基礎科目【夜間主コース】	74
表	- 1 - 23	神戸大学経営学部【昼間主コース】の専門科目	75
表	- 1 - 24	神戸大学経営学部【夜間主コース】の専門科目	76
表	- 1 - 25	T A ・ R A 採用数の年度別推移	77
表	- 1 - 26	昼間主コース所属学生の単位修得状況審査の年度別推移	81
表	- 1 - 27	夜間主コース所属学生の単位修得状況審査の年度別推移	82
表	- 1 - 28	昼間主コースにおける退ゼミ率の年度別推移	82
表	- 1 - 29	夜間主コースにおける退ゼミ率の年度別推移	83
表	- 1 - 30	学部卒業生の進路選択状況の年度別推移	83
表	- 1 - 31	人文・社会科学系図書館蔵書数	85
表	- 1 - 32	各種奨学金への申請数と採用数，採用率の年度別推移（学部）	87
表	- 1 - 33	授業料免除の申請数と許可数，許可率の年度別推移	88
図	- 2 - 1	シラバスの準拠度合	91
図	- 2 - 2	学生への接し方	91
図	- 2 - 3	教官の授業準備	92
図	- 2 - 4	教官の話し方	93
図	- 2 - 5	板書などの見易さ	93
図	- 2 - 6	教科書の適切さ	94
図	- 2 - 7	教官の熱意	94
図	- 2 - 8	授業への出席率	95
図	- 2 - 9	事前勉強時間	95

図	- 2 - 10	授業の理解度	96
図	- 2 - 11	授業への興味	97
図	- 2 - 12	評価基準の明確化	97
図	- 2 - 13	授業の満足度	98
表	- 2 - 1	会計プロフェッショナル育成プログラムの内容	99
表	- 2 - 2	調査票の回収状況	99
表	- 2 - 3	会計プロフェッショナル育成プログラムの検定試験に対する有効性	100
表	- 2 - 4	会計プロフェッショナル育成プログラムへの満足度	100
表	- 2 - 5	会計プロフェッショナル志望状況への影響	101

大学院教育（PhDプログラム）の自己点検・評価

表	- 1 - 1	大学院での授業科目（第1群科目～第3群科目）	106
表	- 1 - 2	PhDプログラム（前期課程）の履修要件	107
表	- 1 - 3	総合学力試験の実施状況（その1：第1群（特論））	109
表	- 1 - 4	総合学力試験の実施状況（その2：第2群（方法論研究））	110
表	- 1 - 5	第1群・第2群の科目別合格率	110
図	- 1 - 1	授業満足度	111
図	- 1 - 2	授業の進め方の評価	112
表	- 1 - 6	特論・方法論の開講形態	113
図	- 1 - 3	設備や環境状況の評価	114
表	- 1 - 7	前回の問題点の整理	117
表	- 1 - 8	授業満足度	118
表	- 1 - 9	授業の進め方	118
表	- 1 - 10	設備や環境状況	120
表	- 1 - 11	各種奨学金への申請者数と受給者数の年度別推移（大学院）	123
表	- 1 - 12	授業料免除の申請数と許可数の半期別推移	124
表	- 1 - 13	大学院の入学状況の年度別推移	128
表	- 1 - 14	大学院の在学状況	129
表	- 1 - 15	課程博士の授与数の年度別推移	130
表	- 1 - 16	課程修了者数と単位修得者数の年度別推移	131
表	- 1 - 17	大学院入学者（前期課程）の出身地域分布の年度別推移	132
表	- 1 - 18	大学院生の研究職就職地域分布の年度別推移	132

大学院教育（社会人MBAプログラム：「専門職大学院」）の自己点検・評価

表	- 1 - 1	社会人MBAプログラムの授業科目の概要	144
表	- 1 - 2	2003年度開講の社会人MBAプログラム向けの授業科目	145
表	- 1 - 3	社会人MBAプログラムの履修要件	146
表	- 1 - 4	過年度修了者に聞いた「最も良かった経験」の内容	151

表	- 1 - 5	社会人MBAプログラムにおける「プロジェクト」の担当者とテーマ	152
表	- 1 - 6	2003年度開講の科目等履修生向けの授業科目	155
表	- 1 - 7	社会人MBAプログラムへの志願者数・入学者数・修了者数の年度別推移	157
表	- 1 - 8	2003年9月の修了者と修士論文のテーマ	158
表	- 1 - 9	社会人MBAプログラムに対する修了者の意見・要望	161
表	- 1 - 10	メールマガジン『eureka』「修了生の声」より	163
表	- 1 - 11	金井ゼミ過年度修了者へのアンケート結果の概要	167

第3部 経営学研究科における「研究」の自己点検・評価

「研究」の自己点検・評価

表	- 1 - 1	経営学研究科の専攻・大講座と教官の定員・現員	174
表	- 1 - 2	経営学研究科の予算（校費）の年度別推移	176
表	- 1 - 3	経営学研究科による外部資金の調達状況の年度別推移	177
表	- 1 - 4	経営学研究科所属教官の学位取得状況の年度別推移	179
表	- 1 - 5	研究活動	180
表	- 1 - 6	学界での中心的地位	181
図	- 1 - 1	科学研究費補助金交付件数の年度別推移	182
図	- 1 - 2	科学研究費補助金交付金額の年度別推移	182
表	- 1 - 7	奨学寄付金受入状況の年度別推移	183
表	- 1 - 8	多様な国際活動	184
表	- 1 - 9	教官1人当たりの海外論文公表数（2000年4月-2003年9月末累計）	184
図	- 1 - 3	教官1人当たりの海外論文・海外著書合計数	185
図	- 1 - 4	海外論文・海外著書の掲載者比率	186
表	- 1 - 10	海外からの招聘外国人研究者の動向	186

第4部 経営学研究科における「社会連携」と「国際交流」の自己点検・評価

「社会連携」の自己点検・評価

表	- 1 - 1	神戸大学大学院経営学研究科アドバイザー・ボード委員名簿	202
表	- 1 - 2	六甲台5部局主催公開講座における経営学研究科の担当概要	207
表	- 1 - 3	神戸大学主催公開講座における経営学研究科の担当状況	208
表	- 1 - 4	産業界との人的ネットワーク	209
表	- 1 - 5	現代経営学研究学会シンポジウムのテーマ	211
図	- 1 - 1	シンポジウム参加者数の年度別推移	211
表	- 1 - 6	現代経営学研究学会ワークショップのテーマ	213
図	- 1 - 2	ワークショップ参加者数の推移	214

表 - 1 - 7	行政とのネットワーク	215
-----------	------------	-----

「国際交流」の自己点検・評価

表 - 2 - 1	経営学研究科教官の海外派遣の年度別推移	223
表 - 2 - 2	外国人研究者の受け入れの現況	223
表 - 2 - 3	海外大学との部局間協定と協定にもとづく派遣・受け入れ学生数の 年度別推移	224
表 - 2 - 4	留学生の受け入れ人数の年度別推移	225

第5部 経営学研究科における「教育」・「研究」等の外部点検・評価

学界人による外部点検・評価

表 - 1 - 1	学部教育の外部評価委員一覧	233
表 - 1 - 2	学部教育における外部点検・評価の対象と個別評価項目	234
表 - 1 - 3	学部教育の目的と目標についての評点	235
表 - 1 - 4	学部教育の目的と目標についてのコメント	236
表 - 1 - 5	学部教育の内容と方法についての評点	236
表 - 1 - 6	学部教育の内容と方法についてのコメント	237
表 - 1 - 7	学部学生に対する支援体制についての評点	237
表 - 1 - 8	学部学生に対する支援体制についてのコメント	238
表 - 1 - 9	学部教育の成果および目標の達成状況についての評点	238
表 - 1 - 10	学部教育の成果および目標の達成状況についてのコメント	239
表 - 1 - 11	学部教育における連携・交流についての評点	239
表 - 1 - 12	学部教育における連携・交流についてのコメント	240
表 - 1 - 13	学部教育の質の向上と改善のためのシステムについての評点	240
表 - 1 - 14	学部教育の質の向上と改善のためのシステムについてのコメント	240
表 - 2 - 1	大学院教育（PhDプログラム）の外部評価委員一覧	246
表 - 2 - 2	大学院教育（PhDプログラム）における外部点検・評価の対象と 個別評価項目	247
表 - 2 - 3	PhD教育の目的と目標についての評点	248
表 - 2 - 4	PhD教育の目的と目標についてのコメント	248
表 - 2 - 5	PhD教育の内容と方法についての評点	248
表 - 2 - 6	PhD教育の内容と方法についてのコメント	249
表 - 2 - 7	PhD学生に対する支援体制についての評点	250
表 - 2 - 8	PhD学生に対する支援体制についてのコメント	250
表 - 2 - 9	PhD教育の成果および目標の達成状況についての評点	250
表 - 2 - 10	PhD教育の成果および目標の達成状況についてのコメント	251
表 - 2 - 11	PhD教育における連携・交流についての評点	251

表	- 2 - 12	P h D教育における連携・交流についてのコメント	251
表	- 2 - 13	P h D教育の質の向上と改善のためのシステムについての評点	252
表	- 2 - 14	P h D教育の質の向上と改善のためのシステムについてのコメント	252
表	- 3 - 1	大学院教育（社会人M B Aプログラム）の外部評価委員一覧	258
表	- 3 - 2	大学院教育（社会人M B Aプログラム）における外部点検・評価の対象と個別評価項目	259
表	- 3 - 3	社会人M B A教育の目的と目標についての評点	260
表	- 3 - 4	社会人M B A教育の目的と目標についてのコメント	260
表	- 3 - 5	社会人M B A教育の内容と方法についての評点	261
表	- 3 - 6	社会人M B A教育の内容と方法についてのコメント	261
表	- 3 - 7	社会人M B A学生に対する支援体制についての評点	262
表	- 3 - 8	社会人M B A学生に対する支援体制についてのコメント	262
表	- 3 - 9	社会人M B A教育の成果および目標の達成状況についての評点	263
表	- 3 - 10	社会人M B A教育の成果および目標の達成状況についてのコメント	263
表	- 3 - 11	社会人M B A教育における連携・交流についての評点	264
表	- 3 - 12	社会人M B A教育における連携・交流についてのコメント	264
表	- 3 - 13	社会人M B A教育の質の向上と改善のためのシステムについての評点	265
表	- 3 - 14	社会人M B A教育の質の向上と改善のためのシステムについてのコメント	265
表	- 4 - 1	研究の外部評価委員一覧	272
表	- 4 - 2	研究の外部点検・評価の対象と個別評価項目	273
表	- 4 - 3	研究の目的と目標についての評点	274
表	- 4 - 4	研究の目的と目標についてのコメント	274
表	- 4 - 5	研究の内容と水準についての評点	274
表	- 4 - 6	研究の内容と水準についてのコメント	275
表	- 4 - 7	研究の社会的貢献についての評点	275
表	- 4 - 8	研究の社会的貢献についてのコメント	275
表	- 4 - 9	研究の成果および目標の達成状況についての評点	276
表	- 4 - 10	研究の成果および目標の達成状況についてのコメント	276
表	- 4 - 11	研究の質の向上と改善のためのシステムについての評点	277
表	- 4 - 12	研究の質の向上と改善のためのシステムについてのコメント	277

アドバイザー・ボードによる外部点検・評価

表	- 1 - 1	アドバイザー・ボード委員からの指摘事項	321
---	---------	---------------------	-----

第7部 資料

教官個人別データ：履歴・研究活動・社会活動等

表	- 1 - 1	経営学研究科教官一覧表（2003（平成15）年10月1日現在）	341
---	---------	---------------------------------	-----

関連資料

資料	- 1	神戸大学大学院経営学研究科略年譜（1902～2003年）	468
資料	- 1	文部科学省科学研究費の交付状況一覧（1994～2003年）	470
資料	- 2	六甲台キャンパス建物配置図（2003年）	479
資料	- 3	学舎平面図（2003年）	480
資料	- 1	経営学部【昼間主コース】の開講科目と担当者の一覧（2002～2003年）	488
資料	- 2	経営学部【夜間主コース】の開講科目と担当者の一覧（2002～2003年）	494
資料	- 3	トップ・マネジメント講座の開講科目名と担当企業等の一覧 （1990～2003年）	496
資料	- 4	社会人専任教官による講義担当状況の一覧（1991～2003年）	501
資料	- 5	分野別履修順序表（2003年）	505
資料	- 1	経営学研究科の開講科目と担当者の一覧（2003年）	509
資料	- 1	日本型経営教育システム構想委員会の運営状況（1989～1999年）	515
資料	- 2	アドバイザリー・ボードの運用状況（2003年～）	518
資料	- 3	『ニュース・レター』の目次一覧（1991～2003年）	519
資料	- 1	『研究年報』掲載論文の論題と執筆者の一覧（1955～2001年）	526
資料	- 2	『アナルス』（ <i>The ANNALS of the School of Business Administration, Kobe University</i> ）掲載論文の論題と執筆者の一覧（1995～2000年）	537
資料	- 3	『経営研究』掲載論文の論題と執筆者の一覧（2002～2003年）	539
資料	- 4	『ディスカッション・ペーパー』の論題と執筆者の一覧（1998～2003年）	540
資料	- 5	『国民経済雑誌』掲載論文の論題と執筆者の一覧（1995～2003年） （ただし、経営学研究科所属教官の執筆分のみ）	552
資料	- 6	『ビジネス・インサイト』の目次一覧（1993～2003年）	562
資料	- 7	動画コンテンツの一覧（2001～2002年）	577
資料	- 8	現代経営学研究学会「シンポジウム」の詳細（1992～2003年）	579
資料	- 9	現代経営学研究学会「ワークショップ」の詳細（1993～2003年）	584
資料	- 10	『メールジャーナル』の目次一覧（2001～2003年）	595
資料	- 11	メールマガジン『eureka』の目次一覧（2003年）	601
資料	- 12	COE拠点形成プログラムの概要（2003年）	603
資料	13	21世紀COEプログラム採択理由書（2003年）	604

アンケート調査関連資料

アンケート調査関連資料	- 1	「経営学部授業科目についてのアンケート」の調査票	…606
アンケート調査関連資料	- 1	「大学院授業に関するアンケート調査」の調査票	…607
アンケート調査関連資料	- 1	「神戸大学MBA金井ゼミ修了者の調査」の調査票	…611
アンケート調査関連資料	- 1	「外部評価回答用紙(学部教育)」	…614
アンケート調査関連資料	- 2	「外部評価回答用紙(大学院教育(PHD教育))」	…618
アンケート調査関連資料	- 3	「外部評価回答用紙(大学院教育(MBA教育))」	…622
アンケート調査関連資料	- 4	「外部評価回答用紙(研究)」	…626